2019年度

夏秋なす栽培基準

徳島県農業技術普及連絡協議会

◎生産履歴を記帳して消費者に安心を届けよう。

◎農薬の飛散（ドリフト）に注意しましょう。

◎農薬の使用基準を厳守しましょう。

◎土づくりに努め、効率的な施肥管理を心がけましょう。

主要作業　作業の方法

重点目標

◎ バランスのとれた草勢維持で高品質・13ｔどりを目指そう。

1）堆肥の施用・高畦による広域根圏確保等の土づくりを徹底しよう。

2）かん水施設の設置や肥切れさせない施肥及び整枝・剪定を着実・正確に行なおう。

3）病害虫の早期発見に努め適正防除と正確な記帳に努めよう。

作型

トンネル	定植　4月上旬　トンネル被覆　4月上旬～5月上旬（日中28～30℃以下になるよう開閉）収穫　5月中旬～11月
露地	定植　4月下旬～5月上旬　　収穫　6月上旬～11月

台木の特性と主要病害抵抗性　　注　○…抵抗性，△…やや抵抗性，×…抵抗性なし

台木	青枯病 I	青枯病 II	青枯病 III	青枯病 IV	青枯病 V	半枯病	半身萎凋病	草勢	特性
トナシム	○	○	○	△	○	○	△～○	強	接ぎ木までの生育はやや遅い。初期生育はトルバムに比べややおとなしい。耐暑性や耐干性に優れる。アカナスより根群が多く吸肥力が強い。苦土欠乏症が出やすい。根上がりが少ない。
トレロ	○	○	○	△	○	○	△～○	強	発芽や初期生育が遅い。耐暑性や耐湿性が強い。アカナスより根群が多く吸肥力が強い。苦土欠乏症が出やすい。
台太郎	○	○	○	△～○	○	○	×	中	発芽や初期生育早く接ぎ木が容易，青枯病や半枯病に強い。低温伸長性はアカナスより劣るので無理な早植えを避ける。
カレヘン	○	○	△	△	○	○	△～○	やや弱	低温伸長性がやや劣るので，地温の確保に注意する。若干定植本数を多くする。
茄の命	○	○	○	△	○	○	○	やや強	育苗期間はややおとなしい生育。栽培中期～後期にかけて草勢が旺盛となる。
アカナス	○	○	×	×	×	○	×	中	栽培しやすく品質も良い。

購入苗の管理

1）品種は「千両２号」「筑陽」

2）購入苗は若苗の場合が多く，そのまま植えると草ぼけしやすい。9㎝以下の小ポットで定植期までおくと，根が老化するため12㎝以上のポットに移植する。

3）育苗培土は，愛菜１号，２号などを用いる。

4）ハウス内温度管理は，日中23～25℃，夜温18℃を目標に管理する。

5）定植７日程度前から硬化処理(水を控える等)を行い苗の充実をはかる。

圃場の準備

1）土づくり

(1) 堆肥を冬場に10a当り３t程度施用し深耕する。(稲わらを施用する場合は、石灰窒素を10a当り40kg施す。)

(2) 土壌診断に基づき施肥設計を行なう。

(3) 苦土石灰又は有機石灰120kg（６袋）.BMようりん40kg（２袋）又は苦土重焼燐40kg（２袋）を１～２月頃全面に施し耕起する。

2） 台風対策

(1) 圃場にたまった水がスムーズに排出できるよう、排水溝を整備しておく。

(2) 枝折れや傷果の発生を少なくするため、主枝を固定しておく。

(3) 防風ネットで圃場を全面（サイド及び天井面）被覆すると被害防止効果が高い。但し、全面被覆する場合は支柱等資材の補強をしておく。

3）バンカープランツの設置

バンカープランツの栽培は、別紙の「夏秋なす防除基準」を参照。

4）青枯病・半身萎凋病の防除

(1) 抵抗性台木を利用する。

(2) 連作を避け，排水良好な土地に高畦栽培する。

(3) 深耕・堆肥等の施用により土づくりを行う。

(4) シルバーマルチ，敷わら等により地温を下げる。

(5) バスアミド微粒剤またはガスタード微粒剤30kg/10ａ(播種又は定植21日前/１回)で土壌消毒を行う。

定植

1）第１番花開花前頃（本葉９～10枚）定植。若苗の定植は草ぼけしやすいので特に草勢の管理に注意する。

2）畦幅200～220㎝，株間90㎝以上１条植，４本仕立て，10a 500～550株

3）畦はできるだけ高畦とし，マルチ栽培する。

4）浅植の励行。(自根をおろさないように。接ぎ木部が見えるように浅植を行う。)

5）定植直後には株元かん水を行う。

6）仮支柱：定植後60㎝前後の支柱を斜めにさして固定する。

7）土壌水分の安定供給と効率的な追肥のためかん水チューブを設置する。

8）アザミウマ類，ハモグリバエ，コナジラミ類の防除のため，苗に灌注用の薬剤を処理する。もしくは粒剤を植穴処理する。

農薬名	RACコード	アザミウマ類	マメハモグリバエ	ハモグリバエ類	コナジラミ類	アブラムシ類	希釈倍数	10ａ当り使用量	使用時期	使用回数	使用方法
モベントフロアブル	23	○			○	○	500倍	25～50㎖/株	育苗期後半	1回	灌注
							500倍	50㎖/株			
プレバソンフロアブル5	28			○			100倍	25㎖/株	育苗期後半～定植当日		
ベリマークSC	28	○		○	○	○	400～800倍	25～50㎖/株			
アクタラ粒剤５	4A	ミナミ	○		○	○		1ｇ/株	定植時	1回	植穴処理
スタークル粒剤	4A	○		○	○	○		1ｇ/株	定植時	1回	植穴土壌混和
								1～2ｇ/株			
ベストガード粒剤	4A	ミナミ			○	○		1～2ｇ/株	定植時	1回	植穴処理土壌混和

肥料

基　肥：基肥は植付け２週間ほど前に施用する。施用量は台木によって加減する。

基肥施用例１（台木にトレロ，トナシム使用の場合）

肥料名	施肥量(kg/10a)	成分量(kg) 窒素	りん酸	加里
有機入りなす配合	240	16.8	28.8	7.2
海っこブレンド	120	7.2	8.4	—
硫酸加里	20	—	—	10.0
硫マグ	50	—	—	—
計	430	24.0	37.2	17.2

基肥施用例２（台木にアカナス，カレヘン，台太郎使用の場合）

肥料名	施肥量(kg/10a)	成分量(kg) 窒素	りん酸	加里
有機入りなす配合	300	21.0	36.0	9.0
海っこブレンド	150	9.0	10.5	—
硫酸加里	20	—	—	10.0
硫マグ	50	—	—	—
計	520	30.0	46.5	19.0

■追肥施肥(例)

肥料名		成分量(%) 窒素	りん酸	加里	苦土	ほう素	石灰	1回施用量(kg/10a)	備考
液肥	液肥１号	12	5	7	—	—	—	10	
	液肥２号	10	4	8	—	—	—	10	
	アミノキッポ	7	3	3	—	—	—	10	
肥	トミー液肥(黒)	10	4	6	—	—	—	10	
	OK－F－1	15	8	17	2	0.1	6	5	石灰欠乏症対策，10kg入り
あさひエース		15	15	15	—	—	—	7	溶けやすい 液肥としても可
スーパーノルチッソ		14	—	—	—	—	26	20	液肥として施用
粒状ジャンプ		10	6	7	—	—	—	40	畦間施用（月３回程度）
NK808		18	0	18	—	—	—	30	畦間施用
アヅマップS488		14	8	8	3	0.2	—	20	畦間施用
硫マグ	粉	—	—	—	16	—	—	20～25	畦間施用 苦土欠乏症対策
	粒	—	—	—	25	—	—		
マルチサポート１号		苦土15%、ほう素0.2%、その他微量要素						20	
畑のカルシウム		分析例：石灰28%、りん酸0.4%						10～30	特殊肥料

追　肥

有機配合，NK化成，１回当り20～30kgを７～10日間隔で生育，収量の状況をみながら施用する。

液肥の場合は，生育，収量の状況をみながらかん水時に施用する。

葉面散布

○生育状態によりメリットの500倍液を散布する。

○苦土欠乏症対策として硫マグ500倍を散布する。

管理作業

1）第一番花を中心に発生する強い枝４本を主枝として伸ばし，以下のわき芽は早目に除去する。草勢の強い場合は，わき芽を１，２本残し，草勢を調節する。

2）鉄パイプによる大型合掌支柱。図のような鉄パイプで主枝を充分伸長させ，光線を樹間全体にうけるような盃状形に仕立てるとよい。

3）第一番花は確実に着果させること。また単花処理はトマトトーン50倍（１花房につき１回）を開花当日に行う。処理は梅雨明け頃まで実施する。

4）夏期かん水は夕方に行い，畦間に停滞しないようにする。

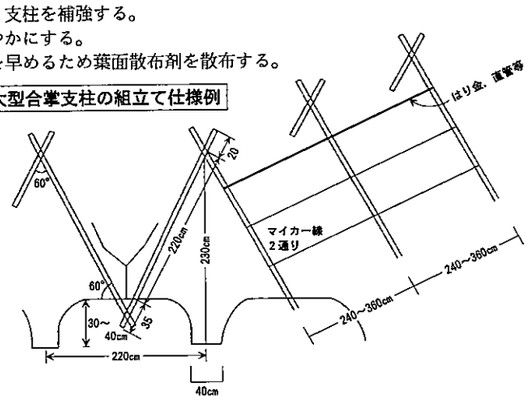
5）台風対策

① 防風ネット，支柱を補強する。

② 排水をすみやかにする。

③ 草勢の回復を早めるため葉面散布剤を散布する。

鉄パイプによる大型合掌支柱の組立て仕様例



○４本仕立てにおける主枝の配置法

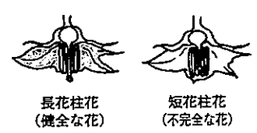
①最初に蕾のついた枝を第１主枝

②その蕾の直下から出る側枝を第２主枝

③第１主枝の２番目の蕾直下の側枝を第３主枝

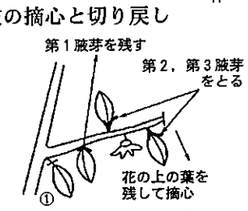
④第２主枝の最初の蕾の下の側枝を第４主枝

ナスの花型



健全な花がつくように早めに追肥を行う。

○側枝の摘心と切り戻し



側枝の葉が大きくなったら本葉①をとる

孫枝の葉が大きくなったら③を切る

■生理障害

障害果	原因	対策
石なす果	草勢が強く，ホルモンの効果不足	ホルモンの適正処理
つやなし果	草勢低下や土壌水分不足	かん水，草勢維持
日焼果	曇雨天続き後の強日射	かん水
首細果	草勢低下	草勢の回復
白がく	草勢低下で果実肥大に長時間を要す，害虫（チャノホコリダニ）や薬害	草勢の回復，害虫の適正防除

収穫

○ 収穫は早朝行い，収穫後の果実は太陽にあてないよう注意すること。　○ 収穫目標 10a当り 13t

農薬登録内容：2018年12月７日現在

防除等の情報

病害虫の発生状況、発生予報、防除方法等をお知らせしています。

◆徳島県病害虫防除所ホームページアドレス
https://www.pref.tokushima.lg.jp/tafftsc/t-boujosho/

JAグループ
JA｜JA全農とくしま

（2019年１月2,100枚作成）